

# 令和4年度こども霞が関見学デー 「オンラインこどもかいぎ」の概要

第1回児童館のあり方に関する検討ワーキンググループ

令和4年8月30日

参考  
資料6

全国の児童館のこどもたちをオンラインでつなぎ、こどもの意見を発信するプログラム。以下は、主な意見。

## 小学生（8月3日：1時間：16館42名）

- ◆ 児童館のこども運営委員会、キッズスタッフに参加して、児童館や街のイベントなどの企画をしたり、当日の司会などを行っている。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症で人との交流が減ってしまったので、もっと交流の場を増やしてほしい。マスクを外して話してみたい。行事ができなくなってしまった。館内で飲食ができなくなってしまった。
- ◆ コロナをきっかけに、このようなオンラインでの交流が広がった。全国のこどもとつながりたい。
- ◆ 外が暑すぎて外遊びができない。
- ◆ 砂場やプレイパークを増やしてほしい。
- ◆ 児童館のスタッフが話を聞いてくれたり、一緒に遊んでくれて、児童館に通っているこどもみんなが楽しんで通えているところが良いと思う。
- ◆ 児童センターの良いところは、小学校から近い位置にあるので、すぐに遊びに行ける場所、またいろいろな世代の方と交流できる場所。

## 中・高校生世代（8月4日：1時間：7館17名）

- こども運営委員会で児童館運営や利用方法について話したり、イベントの企画・運営をしている。ボランティアで小学生に勉強を教える活動などもある。
- 児童館建設自体に関わったり、地域のこと等を話し合ったり、市長への提言などもしている。
- 海外との交流（海外からのボランティア、オンラインなど）もおこなっている。
- インターネット環境はどうか。
  - ・ 自習室では利用可能。タブレット学習にも役立つ。
  - ・ こどもたちで話し合い、講座を受けた上で2時間制限。
  - ・ Wi-Fiがない児童館が多い
- 性差について（～らしさ）言われるのが嫌だ。
- 中学生の扱いについて 「中学生なんだから〇〇しなさい」と言われたり、「中学生なんだからやるな」と言われたり、矛盾しているときがある。
- 「高校生なのに小学生と遊んだり、関わったりするのは時間の無駄」とか言われるのが嫌だ。児童館はそれが魅力なのに。